

自動運転バスの実証実験を中止します

神坂・馬籠地区で実施している自動運転バス実証実験について、車両トラブルが発生し期間内に再開の見込みが立たないため、実験を中止します。

■経緯

令和7年11月26日（水曜日）15時35分頃 モーター関連エラーにより車両停止。
次発の1便を運休とし故障診断を開始。モーターの温度を計測するセンサー関連の故障であることを特定。
令和7年11月27日（木曜日）終日運休。不良個所配線復旧作業を実施するも状態が改善せず、関連配線箇所を含めた更なる故障診断の実施。
令和7年11月28日（金曜日）終日運休。引き続き可能性として考えられる復旧作業を行なったものの改善が見られず、更なる解析の結果モーター内部のセンサー故障と断定（モーターに関しては正常動作）。モーター交換には数日の日数を要することとなり実証期限内再開の見込みが立たず、中止を決定。

■当初の実験期間

11月24日（月曜日・振替休日）～11月30日（日曜日）

■原因

モーター内部の温度センサー故障

■中止後の対応

未定

■運行事業者

株式会社マクニカ

■これまでの実験経過

11月24日から11月26日の実証実験では、25便走行、168人が乗車。

お問い合わせ先

リニア都市政策部 都市計画課 次世代交通研究係 担当者：若森
電話：0573-66-1111（内線227）